

「欧州フロンティア市場としての バルカン地域の可能性」

ジェトロ 海外調査部 欧州ロシアCIS課

古川 祐

バルカン地域



はじめに

1. 各国の特徴

(ルーマニア、セルビア、クロアチアを中心に)

2. バルカン市場と企業の動き

(家電市場の事例を中心に)

3. まとめ

1. 各国の特徴

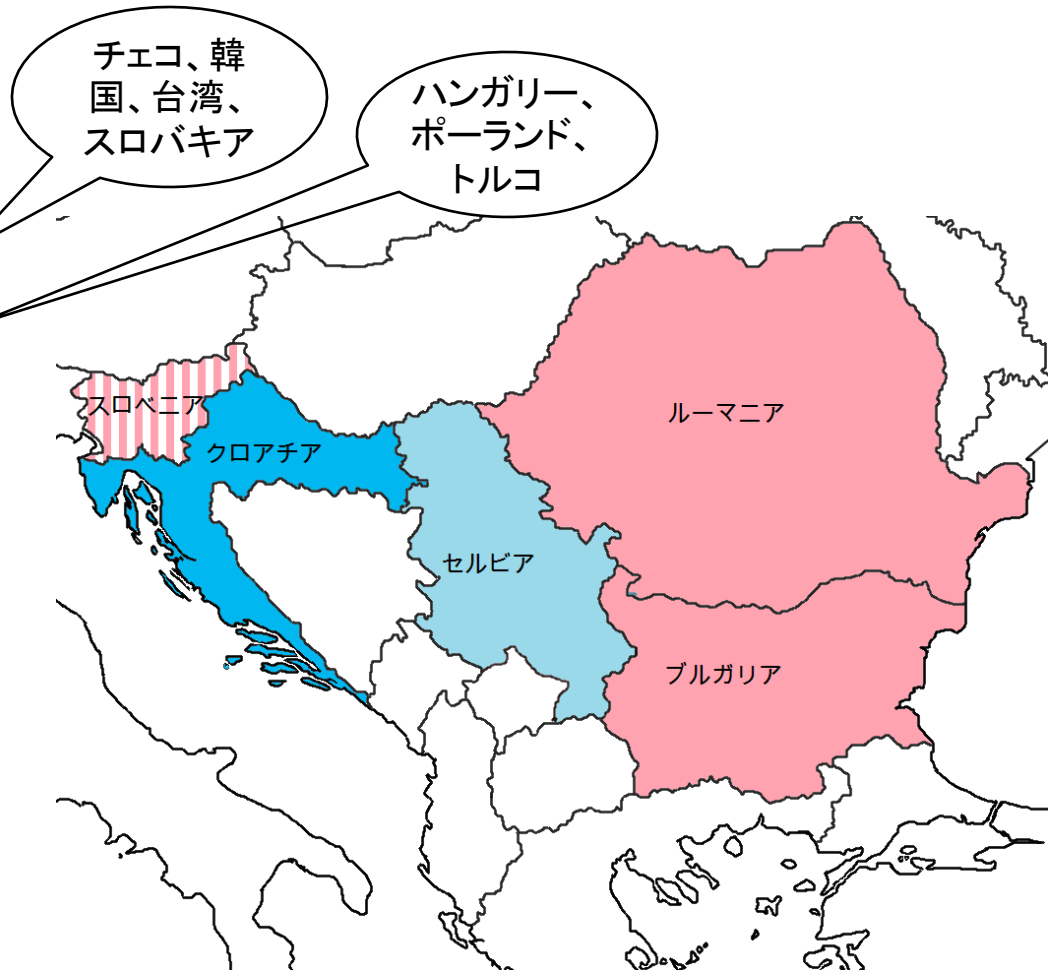
西バルカン諸国のEU加盟プロセス



マーケットとしてのバルカン地域

～5,000万人超のマーケット～





国名	人口	1人当たり GDP額 (米ドル)
スロベニア	203万人	2万4,417
クロアチア	441万人	1万4,243
ルーマニア	2,119万人	7,542
モンテネグロ	63万人	6,538
ブルガリア	750万人	6,223
セルビア	735万人	5,809
マケドニア旧ユーゴ スラビア共和国	204万人	4,482
ボスニア・ヘルツェ ゴビナ	376万人	4,279
アルバニア	317万人	3,825
コソボ	218万人	2,455



(出所) <1人当たりGDP: 2009年>国際通貨基金(IMF): World Economic Outlook Database 2010 April、モンテネグロとコソボはGDPを人口で割ったもの
<人口: 2009年>国際連合(UN)、セルビアとコソボはそれぞれ各国統計局(2008年)

ルーマニア、ブルガリア、セルビア、クロアチア における民族的背景





～言語はルーマニア以外はスラブ系～

		ルーマニア 	ブルガリア 	セルビア 	クロアチア 
1	人種	ルーマニア人 (他ハンガリー系)	ブルガリア人 (他トルコ系)	セルビア人 (他ハンガリー系)	クロアチア人 (他セルビア系)
2	宗教	ルーマニア正教 (他カトリック)	ブルガリア正教	セルビア正教 (他カトリック)	カトリック (他セルビア正教)
3	公用語	ルーマニア語	ブルガリア語	セルビア語	クロアチア語
4	外国語	英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語	英語、ロシア語	英語、ドイツ語	英語、ドイツ語、イタリア語

ラテン系

スラブ系

ルーマニア、ブルガリア、セルビア、クロアチアにおける福祉

		ルーマニア 	ブルガリア 	セルビア 	クロアチア 	(ポーランド) 	(ドイツ) 
1	出生率	1.40 (2009年)	1.57 (2009年)	1.41 (2008年)	1.47 (2009年)	1.40 (2009年)	1.38 (2008年)
2	平均寿命	73.40歳 (2008年)	73.34歳 (2008年)	73.92歳 (2008年)	76.06歳 (2008年)	75.64歳 (2008年)	80.19歳 (2008年)
3	病床数 (国民10万人 当たり)	138,025床 (2007年)	48,749床 (2007年)	56,782床 (2001年) ※モンテネグロ含 む	24,352床 (2007年)	244,877床 (2007年)	683,484床 (2006年)
4	医師数(国 民10万人 当たり)	47,802人 (2007年)	—	—	11,799人 (2007年)	83,519人 (2007年)	288,182人 (2007年)

(出所)EU統計局(ユーロスタット)

ルーマニア

～南東欧の製造拠点の中心～

1. 実質GDP成長率	マイナス7.2%
2. 失業率	7.0%
3. 主要産業	自動車、鉄鋼、繊維、農業、建築資材、石油、IT
4. 貿易相手国	輸出入ともにドイツとイタリアの上位2カ国で3割
5. 国別対内直接投資(ストック)	オーストリア、オランダ、ドイツ、フランス、イタリア、ギリシャ
6. 主な外資系製造業	ルノー(自動車)、フォード(自動車)、ミタル(鉄鋼)、コカコーラ(飲料)、ペプシ(飲料)、ラファージ(石膏ボード)、シーメンス(電子部品)、ノキア(携帯電話)
7. 日系製造業数	16社
8. 通貨	レイ(1レイ=26.62円)



セルビア

～旧ユーゴスラビアの製造拠点～

1. 実質GDP成長率	マイナス2.9%
2. 失業率	16.1%
3. 主要産業	自動車、農業
4. 貿易相手国	輸出：ボスニア・ヘルツェゴビナ、ドイツ、モンテネグロ、イタリア 輸入：ロシア、ドイツ、イタリア、中国
5. 国別対内直接投資(フロー合計：2000～2008)	オーストリア、ギリシャ、ノルウェー、ドイツ、オランダ、イタリア、スロベニア、フランス
6. 主な外資系製造業	フィアット(自動車)、ゴレニエ(白物家電)、USスチール(鉄鋼)、コカコーラ(飲料)、テトラパック(食品包装容器)
7. 日系製造業数	1社
8. 通貨	ディナール(1ディナール=1.08円)



中心部とノヴィ・ベオグラード

～旧市街(左上)と新興住宅街(それ以外)～



クロアチア



～イタリアとの貿易が盛ん～

1. 実質GDP成長率	マイナス6.0%
2. 失業率	9.3%
3. 主要産業	造船業、観光業、水産業
4. 貿易相手国	輸出： <u>イタリア</u> 、ボスニア・ヘルツェゴビナ、ドイツ 輸入： <u>イタリア</u> 、ドイツ、ロシア
5. 国別対内直接投資(ストック)	オーストリア、オランダ、ドイツ、ハンガリー、フランス、イタリア、スロベニア
6. 主な外資系企業	エリクソン(通信)、シーメンス(IT、送電)
7. 日系製造業数	0社
8. 通貨	クナ(1クナ=15.62円)



ザグレブ(左上)とヴコヴァル(左下)

～ザグレブでは携帯電話による駐車料金の支払いも可能(右)～



ルーマニア、セルビア、クロアチアの ビジネス環境比較

<ルーマニア>

⇒ 製造拠点、マーケット

○EU加盟済み

○地域によっては、輸送インフラがネックに

<セルビア>

⇒ 製造拠点 > マーケット

○人口がクロアチアよりも多い分、将来的にはマーケットとしても

○EU加盟はまだ先？

<クロアチア>

⇒ 製造拠点 < マーケット

○輸送インフラはかなり発達

○EU加盟は近い？

○ものづくり産業の集積はルーマニアやセルビアに比べると充実していない

2. バルカン市場と企業の動き

2008年の金融危機以降の経済

～本格的な景気回復は2011年から～

・IMFからの融資(ルーマニア、セルビア)

・実質GDP成長率予測(2010年 → 2011年 → 2012年)

○ルーマニア: 0% → 3.0% → 4.0%

○セルビア: 0% → 2.0% → 3.0%

○クロアチア: -1.0% → 2.0% → 2.5%

・金融危機による売上高への影響

○2009年は前年比で半減(家電メーカー、ルーマニア)

○2009年は前年比で60%減(BMW、ルーマニア)

○影響は受けていない(家電量販店テクノマニヤ、セルビア)

・景気回復に対する企業の見方

○2010年末頃(自動車メーカー、クロアチア)

○2011年に入ってから(家電量販店、ルーマニア)

○2010年中は回復しない(エレクトロラックス、セルビア・クロアチア)

自動車市場

～2009年は金融危機の影響大～

<ルーマニア>

- ・2009年の国内新車販売台数は約15万台で、前年比46%にまで一気に縮小
- ・ダチア(ルノー傘下)がトップ
国内新車販売台数の28%のシェア
⇒ルノー(本体)と合わせると同35%のシェア
現代、フォルクスワーゲン、フォードも1万台を確保

<セルビア>

- ・2009年の国内新車販売台数は約4万5,000台で、前年比78%に縮小
- ・フィアットの独り勝ち
国内新車販売台数の37%のシェア
⇒フィアットプログラム

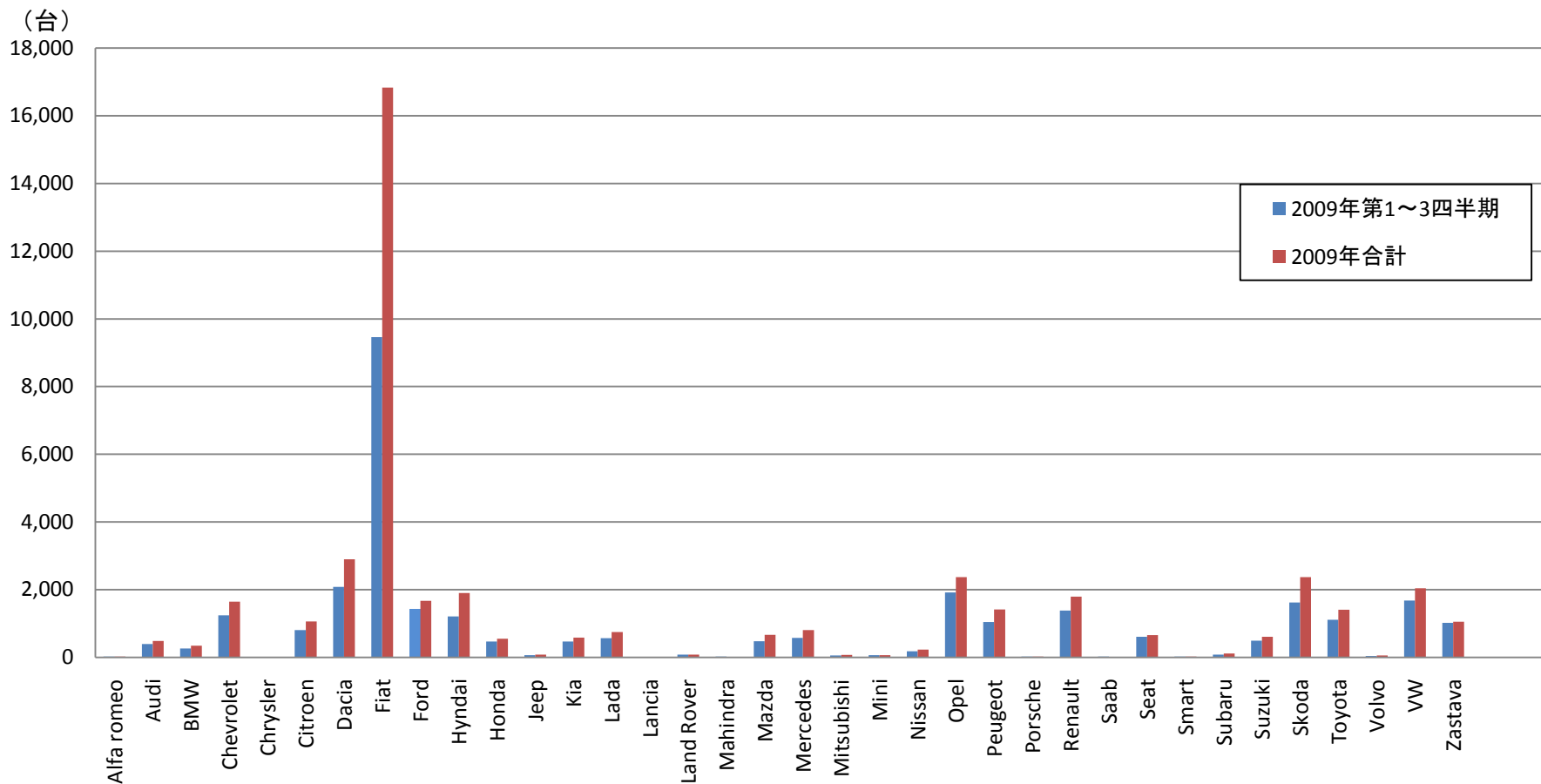
<クロアチア>

- ・2009年の国内新車販売台数は約4万5,000台で、前年比半減
- ・オペルがトップ



セルビアのブランド別新車販売台数

～2009年第1～3四半期と2009年合計～



(出所)セルビア輸入車協会

白物家電市場

～メーカー・家電量販店へのヒアリングをもとに整理～

1. 各国の人気ブランド

- ・ルーマニア:アークティック
- ・セルビア:ゴレニエ
- ・クロアチア:ゴレニエ

2. 便利商品(掃除機、アイロン、ジューサー、 フードプロセッサーなど)のニーズの増加



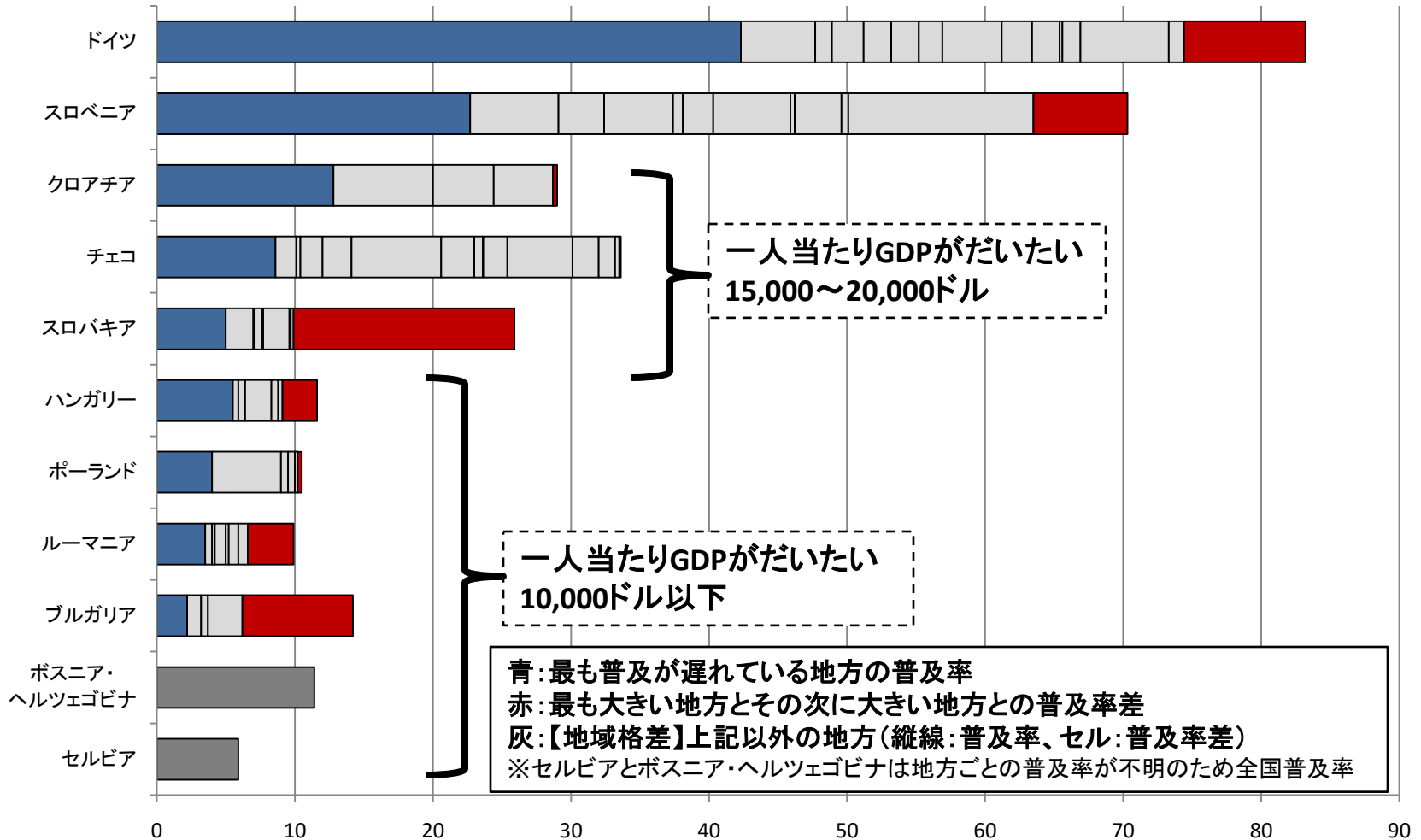
3. 人気の色は白。システムキッチンでは木目調が人気(シルバー、 ブラックも)。

4. 各国で異なる環境意識



食洗機の普及率（2009年、地方別）

～便利品の普及は所得水準にほぼ比例～



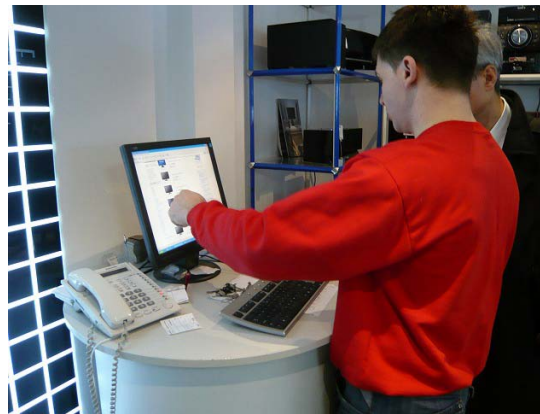
(出所) 各種資料よりジェトロ作成

(%)

家電量販店の特徴

～家電量販店・メーカーへのヒアリングをもとに～

1. 顧客サービス
2. 販促
3. ネット購入
4. 流通業の発達度合い



PORED AKCIJSKIH PROIZVODA IZ OVOMESEČNIH KATALOGA
30 dana EXTRA POPUSTA -10%
 Decembar 2007

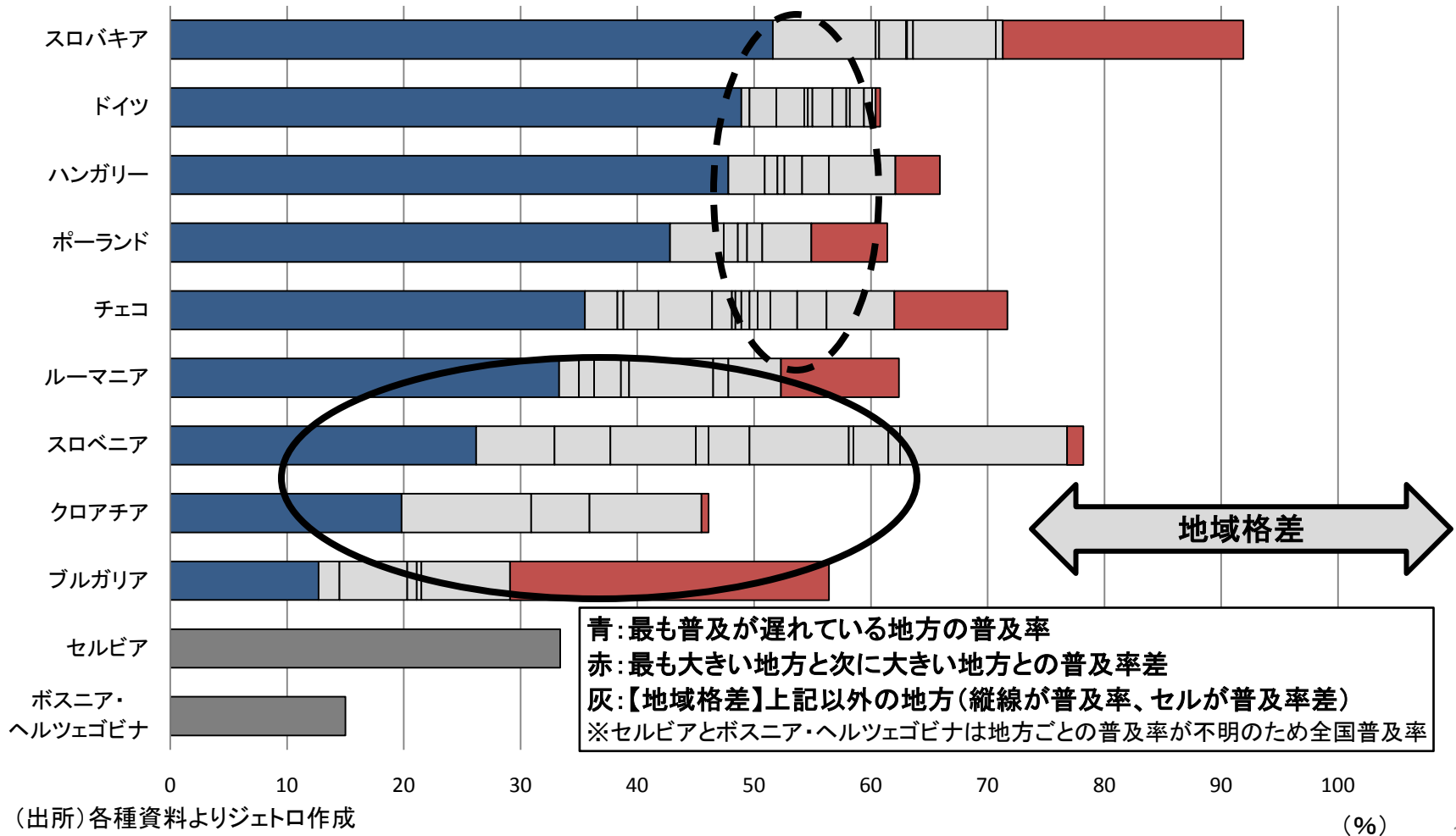
ponedeljak	utorak	sreda	četvrtak	petak	subota	nedjelja
1 -10% DRAVLININE	2 -10% bira	3 -10% HAI POKRE Delaugh	4 -10% CANDY	5 -10% CANDY	6 -10% CANDY	
7 -10% KONČAR	8 -10% PHILIPS	9 -10% VIVAX	10 -10% BOSCH	11 -10% PENZIONERI	12 -10% Whirlpool	13 -10% SNAIGE
14 -10% PHILIPS	15 -10% PHILIPS	16 -10% ELIN	17 -10% Whirlpool	18 -10% BOSCH	19 -10% BOSCH	20 -10% WEG
21 -10% ELIN	22 -10% INDESIT	23 -10% Panasonic	24 -10% PENZIONERI	25 -10% CANDY	26 -10% CANDY	27 -10% CANDY
28 -10% gorenje	29 -10% KENWOOD	30 -10% CAFRONIC	31 -10% ?	To može samo vaša Tehnomanija		

telefoni za sve informacije:
 011/ 30 795 20
 30 795 30
 30 795 30
 30 795 35

JOŠ VIŠE AKCIJA - JOŠ VIŠE POPUSTA
 MI NEMAMO HAPPY HOUR NI HAPPY DAY
 MI IMAMO **HAPPY MONTH**

インターネット接続可能な パソコン普及率(2009年)

～バルカン諸国では普及が遅れ、地域格差が大きい～



(出所)各種資料よりジェトロ作成

(%)

家電メーカーの取り組み①



<ほとんどのメーカーが冷蔵・冷凍庫に貼付>

<キャンディの冷蔵・冷凍庫のパンフレットinクロアチア>

ゴレニエ (GORENJE)

～売上高の5割以上が「東欧」市場～

- ・スロベニアに本社を置く白物家電メーカー
 - ・中・東欧(特に西バルカン諸国)では最も人気のあるブランド
 - 品質のよさと値ごろ感
 - デザイン商品の積極的な投入
- (例)
- スワロフスキー「クリスタライズド」シリーズ
 - フランス人デザイナーによる「オラ・イト」
 - 「シンプルシティ」
 - 「レトロ・コレクション」
 - カリム・ラシッド(ニューヨークのデザイナー)によるデザイン
- ・2007年、セルビアに冷蔵庫などの生産工場を新設
 - ・中欧自由貿易協定(CEFTA)の存在

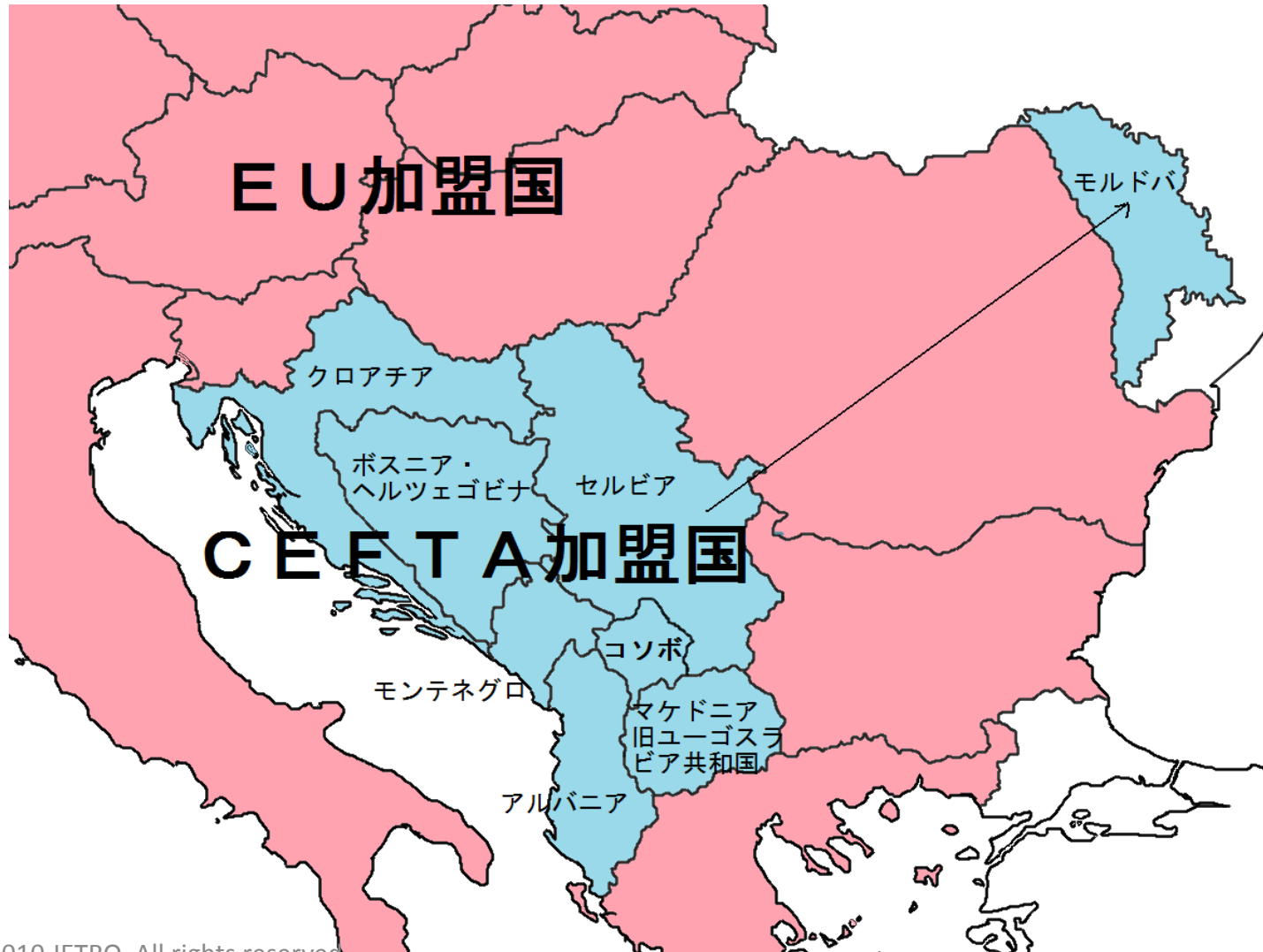


<ゴレニエの本社工場>



中欧自由貿易協定 (CEFTA)

～CEFTA域内は関税ゼロ～



韓国家電メーカーの取り組み

～バルカン市場でも人気～

【サムスン電子】

○商品

- ・LEDテレビ
- ・冷蔵庫
- ・システムキッチン

○輸入代理店

- ・ルーマニア : Genco Trade
- ・セルビア、モンテネグロ : Stav
- ・クロアチア、ボスニア・ヘルツェゴビナ : EuropaTrade

【LG電子】

- ・テレビ
- ・白物家電

【現地での反応】



<店舗床に展示されたテレビ>

ショッピングセンター

～ルーマニアでは地方都市への展開が進む～

<ルーマニア>

- ・地方都市も含め多数展開
⇒50以上



<セルビア>

- ・ベオグラードで数カ所
- ・地方都市への展開も



<クロアチア>

- ・ザグレブに10以上
- ・それ以外は地方都市にいくつか



バルカン地域における流通業

～スーパーマーケット、家電量販店など～

- ①オーストリア系:ピラ、スパー
- ②ドイツ系:メトロ、セルグロス、リアル、カウフランド
- ③フランス系:カルフル、オーシャン、コラ
- ④ギリシャ系:エレクトロニキ(家電量販店)、フォーリス(イケア、インタースポーツなどを運営)
- ⑤ルーマニア系:アルテックス、ドーモ、フラミンゴ(3つとも家電量販店)
- ⑥ブルガリア系:テクノマーケット(家電量販店)
- ⑦スロベニア系:メルカトール
- ⑧クロアチア系:メルクール(系列家電量販店:ビッグバン)、テクノマックス(家電量販店)、アグロコール(系列店:イデア、コンスム)
- ⑨セルビア系:デルタ、テクノマニヤ(家電量販店)、ウェグハイパーマーケット(家電量販店)、コムトレイド(デジタル機器系)

西バルカン周辺の高速道路の整備状況

～クロアチアは全体的に充実、セルビアは主要都市間は充実～



高速道路の未整備区間

～前ページの①と②の部分～



①E59号線(ザグレブ[クロアチア]とウィーン[オーストリア]を結ぶ線)のスロベニアにおける
高速道路未整備区間

②ザグレブ郊外における高速道路建設工事(クロアチア)



ザグレブ、ベオグラードまでの 陸送時間(目安)

1. コペル港から

- ・ザグレブ:2.5時間
- ・ベオグラード:6時間

2. リエカ港から

- ・ザグレブ:1.5時間
- ・ベオグラード:5時間

3. ウィーンから

- ・ザグレブ:4時間
- ・ベオグラード:6.5時間

4. ブダペストから

- ・ザグレブ:3.5時間
- ・ベオグラード:4時間

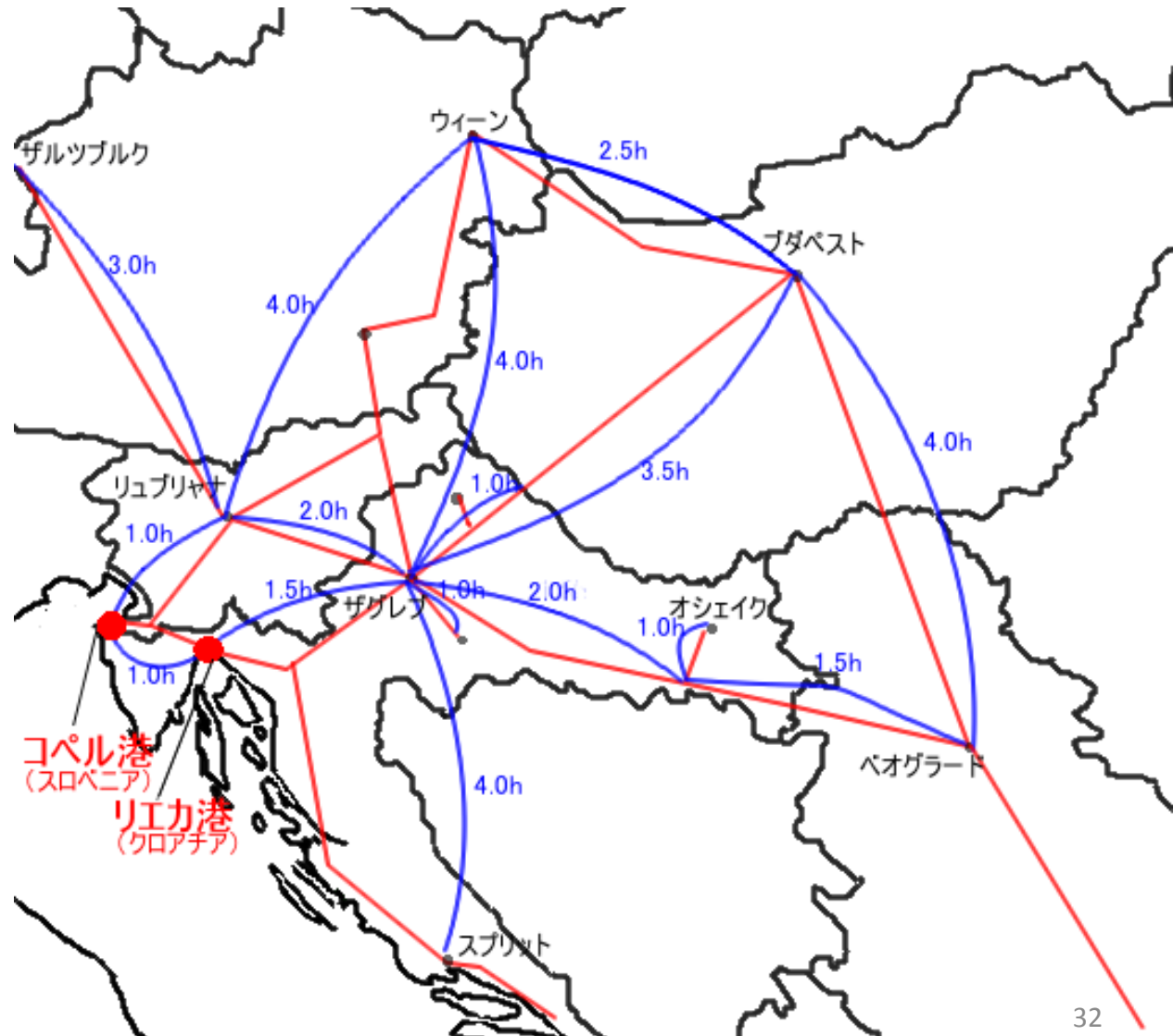
5. リュブリャナから

- ・ザグレブ:2時間
- ・ベオグラード:5.5時間

6. ハンブルクから

- ・ザグレブ:11.5時間
- ・ベオグラード:14.5時間

※通関時間は含まず



高速道路の路面はかなり良好

～日本より滑らか！～



リュブリャナ～コペル方面
(スロベニア)



リエカ～ザグレブ方面
(クロアチア)
※坂とトンネルがやや多い



ベオグラード(セルビア)
～ザグレブ方面
(クロアチア)

改修工事

～片側1車線で通行は可能、大きな渋滞にはならない～



(クロアチア: ザグレブ～ブダペスト方面)

※たいていの工事区間は長くても2～3キロメートルで終了のため、渋滞にまではならない。
工事区間はところどころで実施されている。いずれも改修工事。



料金所での渋滞

～トラック輸送における渋滞は通関だけでなく、料金所も要注意～



通過できる乗用車レーン(左側)と料金を支払っているトラックレーン(右側)〈スロベニア〉

高速道路の料金所

～ETCも利用可能～



ETCレーン
＜クロアチア＞



左はETCレーン
＜クロアチア＞



高速道路利用料

～国によって支払い方法、料金は異なる～



一定区間分の利用
チケット
(乗用車用)
＜クロアチア＞
※入り口で受け取り、
出口で支払う方式

利用料金表
＜クロアチア＞



1週間分の国内
全域利用チケット
(乗用車用)
＜スロベニア＞
※事前に1週間
分まとめて支払い、
ガラス窓に貼付

クロアチアとスロベニア (EU) の国境

～トラックの通関は右端1レーンのみ～



E59号線(ザグレブ[クロアチア]とウィーン[オーストリア]を結ぶ線)の
クロアチア・スロベニア間の国境検問所

高速道路から鉄道への積み替えも

～クロアチア(セルビア国境付近)～



ザグレブ(クロアチア)からベオグラード(セルビア)方面の複線化された線路



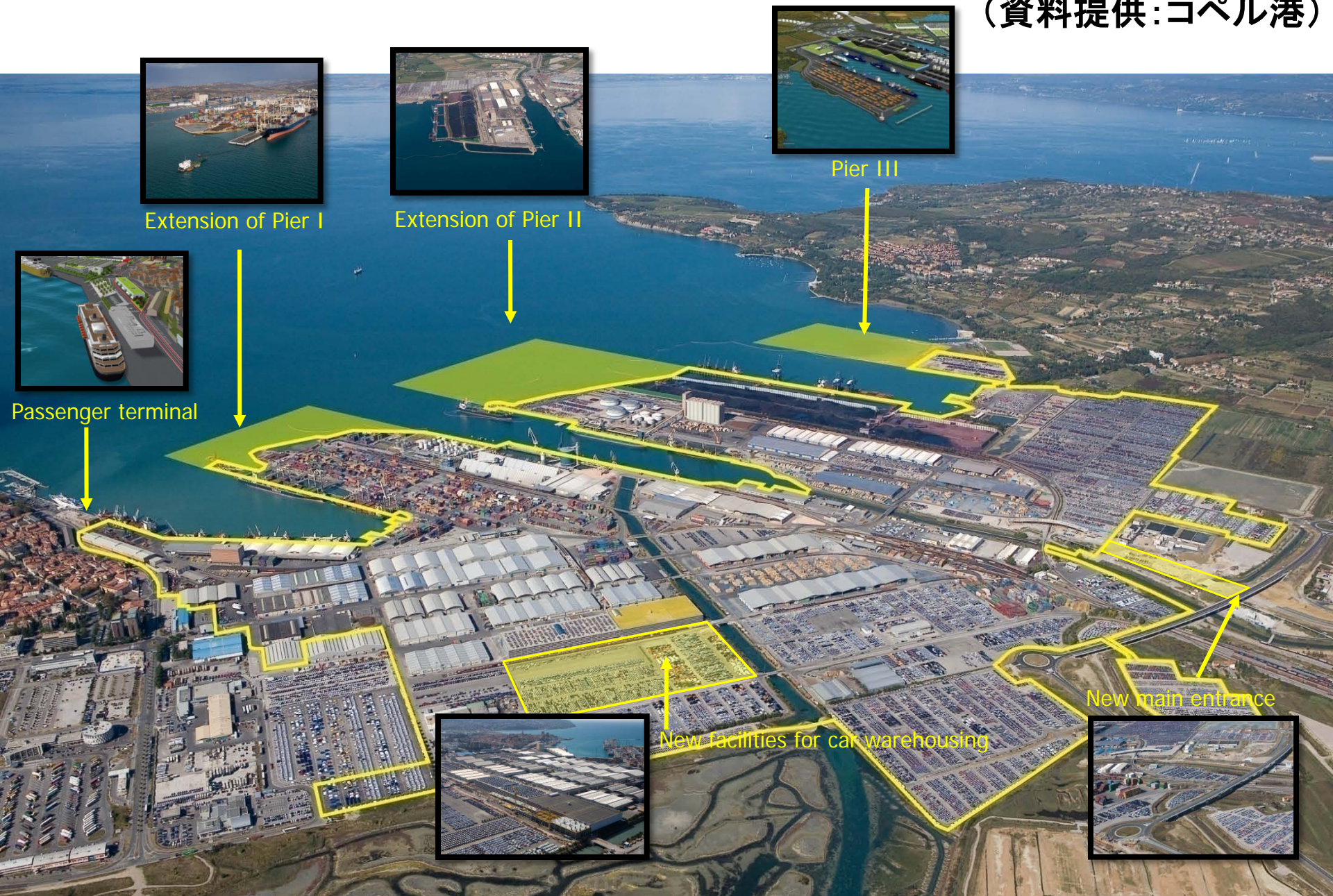
コペル港付近の高速道路

～港への近道は現在工事中～

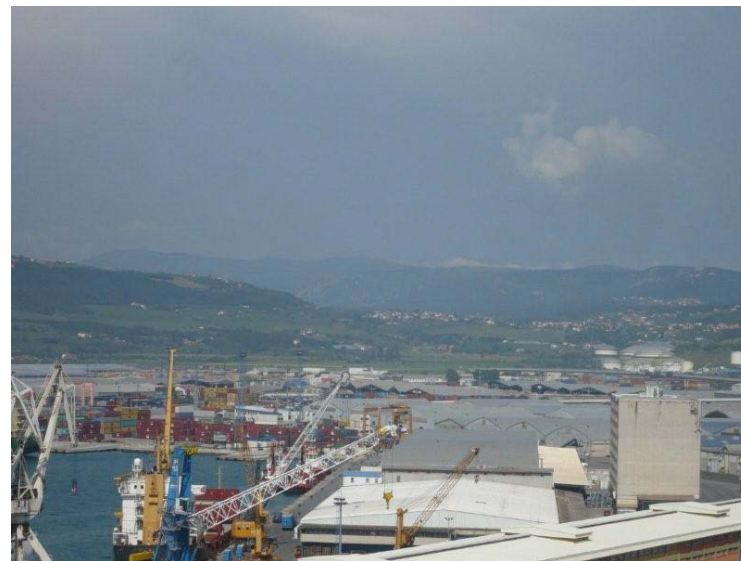


コペル港の鳥瞰図

(資料提供:コペル港)



コペル港の様子



3. まとめ

バルカン地域へのアプローチ

～域内に拠点がなくても可能～

- ①ルーマニア、ブルガリア(、スロベニア)以外は非EU加盟国。
- ②民族や経済水準が各国で異なり、国が細かく分かれているという印象。
- ③2008年の金融危機以降、景気回復がやや遅れている。

これらを踏まえると…

費用対効果を考えると、マーケットとしてのバルカン地域の優先順位は高くない。

そもそもバルカン地域に拠点がない。ただ…

- ①人口5,000万人という有望市場が欧州内にあることは魅力的。
- ②本格的な景気回復を見据え、できればバルカン地域には足がかりだけでも、つけておきたい。

であれば…

コストをかけずにアプローチ
⇒バルカン域外拠点の活用

バルカン市場の捉え方

～「面」ではなく「大きな点」で～

○首都と地方都市の所得レベル

○消費の中心

・ルーマニア:首都ならびに各地方の中核都市

・西バルカン:首都中心

⇒首都周辺の衛星都市も考慮に

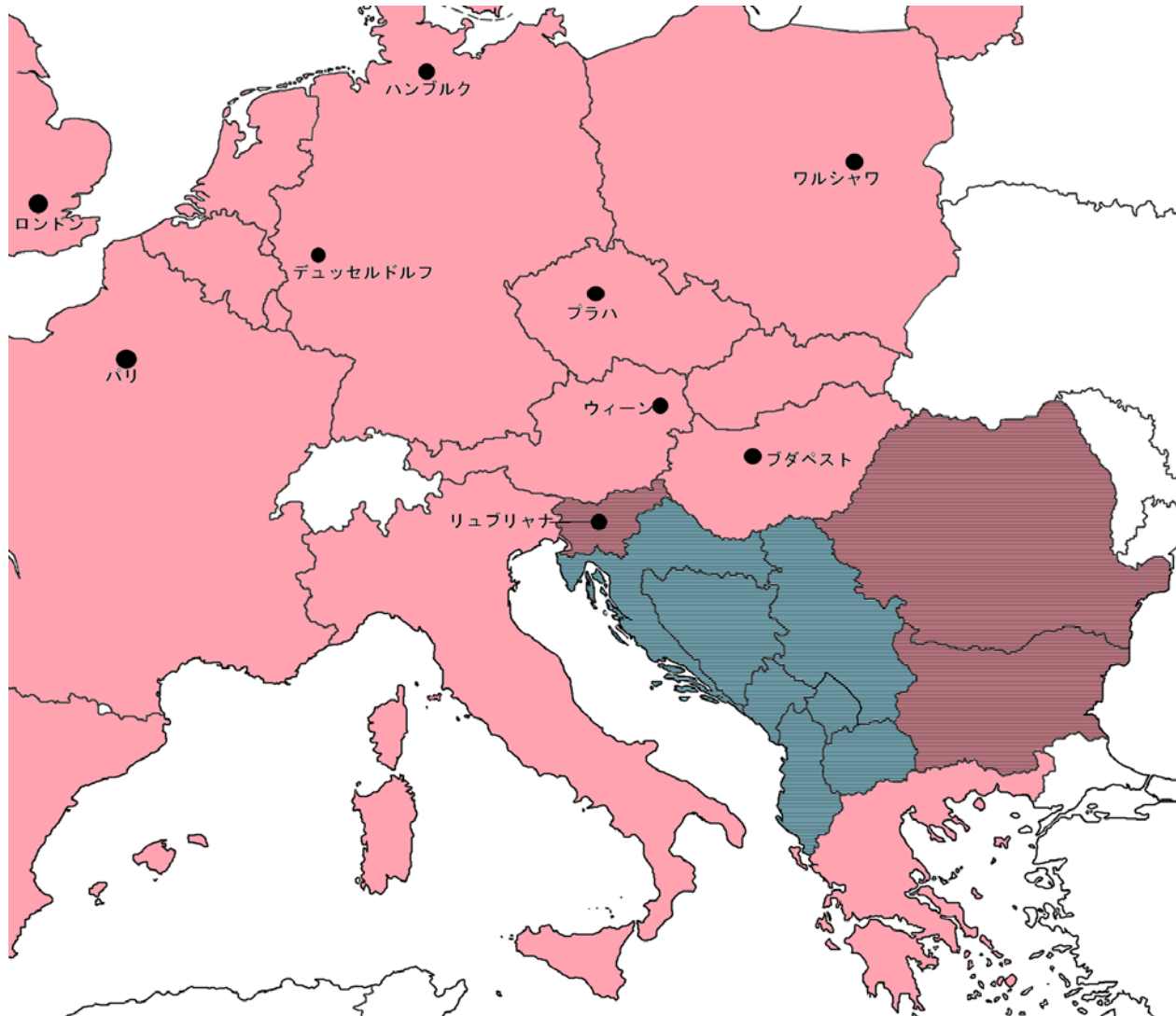
⇒国単位だけでなく、都市単位でみていくことも必要

○既進出企業の活用(代理店、OEM生産、合併、買収など)

参考:ドイツ、イタリアなどのブランド力

バルカン地域の拠点候補地

～複数国の管轄は域外からも～



ご清聴ありがとうございました